

ボラ協情報

平成26年(2014)6月1日 第77号

Normalization をめざして

—ボランティアのボランティアによる情報誌—

三浦市ボランティア連絡協議会

団体数 14 団体

(平成26年6月1日現在)

編集・発行

三浦市ボランティア連絡協議会広報部会

事務局：社会福祉法人三浦市社会福祉協議会地域福祉課

三浦市ボランティアセンター

〒238-0102 三浦市南下浦町菊名 1258-3

TEL 046-888-7347 / FAX 046-889-1561

平成26年度第1回 三浦市ボランティア連絡協議会総会



平成25年度事業報告・決算を承認



大井ヨシノ会長

会長からの挨拶

が、過日無事開催され、平成二十五年度事業報告・決算が原案どおり可決されました。

向夏の候、会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、今年度第一回目となる総会

これも偏に会員各位のご協力の賜物と役員一同衷心より感謝申し上げます。また、ご多用中のところ吉田市長と川崎会長にもご出席いただきましたこと、この場をお借りして深謝申し上げます。諸般の事情により、脱会される団体もございますが、その分、徐々に新規加入団体も増えております。総会当日には、新規加入団体から「三浦まちづくりの会」の小林直樹さんに「城ヶ島の今昔」についてご講演いただきました。また、新たに「はっぴー子育て応援団」が仲間に加わっております。この調子で「ボラ協の輪」を広げていければ幸いです。以上甚だ簡単ではございますが、会長の挨拶に代えさせていただきます。

←総会終了後「三浦まちづくりの会」の小林さんに「城ヶ島の今昔」についてご講演いただきました。

花や鳥といった自然環境の話から歴史まで、城ヶ島の魅力が再発見できるご講演でした。スクリーンに投影してくださった写真も綺麗なばかり。そして、意外や意外、地層・断層の話が最も盛り上がりました。皆さん…意外なところに食いつくんですね。(編集部)

→右から、吉田ひでお三浦市長と川崎喜正三浦市社会福祉協議会会長。



吉田市長と川崎会長もお越しくださいました。



要援護者災害支援市民シンポジウム開催

六月十五日(日)三浦市民ホール

三浦市ボランティア連絡協議会主催の「要援護者災害支援市民シンポジウム」ですが、おかげさまで、チケットも残すところ後僅かとなりました。もう一息です。皆で力を合わせて完売しましょう。

さて、基調報告の内容やパネラーが正式に決定いたしましたので、プログラムとともにご報告します。



急遽、基調報告をしていただけになった三浦市農業協同組合の大井章一組合長(写真)。間断なく続く三浦市農協の被災地支援の取り組みについて、お話いただけます。

まずは、来賓として吉田市長よりご挨拶をいただきます。その後、時間の都合でご挨拶を頂戴することが叶わないご来賓の皆様をご紹介し、すぐさまドキュメンタリー映画「逃げ遅れる人々」を上映します。上映後十分間の休憩を挟み、基調報告として、三浦市総務部防災課・高垣秀樹課長と三浦市農業協同組合の大井章一組合長より、三浦市の防災対策と三浦市農協の被災地支援について、それぞれレポートをしていただくことになっていきます。この基調報告を受けて、いよいよパネルディスカッションに移り、各パネラーより、それぞれの立場から問題提起をしていただきます。

とき 平成二十六年六月十五日(日) 午後一時三十分
ところ 三浦市民ホール(うらり)

次第

開会
主催者あいさつ
来賓あいさつ 三浦市長吉田英男様
来賓紹介
映画「逃げ遅れる人々」上映
休憩

基調報告

三浦市の防災対策
三浦市総務部防災課 高垣秀樹課長
三浦市農協の取り組み
三浦市農業協同組合 大井章一組合長

パネルディスカッション

古谷紀幸氏(三浦市聴覚障害者協会)
長澤易知氏(医療法人財団青山会)
石渡正志氏(要援護者の保護者)
高井千夏氏(コーディネーター)
質疑応答
閉会あいさつ
閉会



DVD 逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者

当日の準備などでお手数をおかけしますが、シンポジウムの開催趣旨を十分にご勘案いただき、ご協力いただきたいと思います。(役員一同)

トリプルPで子育て支援!



右から、事務局の松岡かおりさん、会長の角田恵美さん、事務局の高橋洋子さん。また、はっぴー子育て応援団の活動が、地域福祉推進モデル事業に指定されました。

この度、新規加入した「はっぴー子育て応援団」をご紹介いたします。「はっぴー子育て応援団」は、トリプルPという技法を用いて、子育て中のママさん達が集えるサロン「ママカフェ」の運営や市内飲食店主を講師に招いた料理教室なども開催しています。

「はっぴー子育て応援団」では、トリプルPの他にも、子育て中のママさん達が自由に集えるサロン「ママカフェ」の運営や市内飲食店主を講師に招いた料理教室なども開催しています。

「はっぴー子育て応援団」では、トリプルPの他にも、子育て中のママさん達が自由に集えるサロン「ママカフェ」の運営や市内飲食店主を講師に招いた料理教室なども開催しています。

「はっぴー子育て応援団」では、トリプルPの他にも、子育て中のママさん達が自由に集えるサロン「ママカフェ」の運営や市内飲食店主を講師に招いた料理教室なども開催しています。

はっぴー子育て応援団が加入!

「はっぴー子育て応援団」では、トリプルPの他にも、子育て中のママさん達が自由に集えるサロン「ママカフェ」の運営や市内飲食店主を講師に招いた料理教室なども開催しています。

悩むお母さん方や、きょうだい児(注)も積極的に支援していきたいですね」とその抱負を語ってくれました。いつも笑顔を保つ高橋洋子さんも「三浦で生まれ育った私は、三浦を愛しています。子育てを終えた経験者として、この『まち』で子育てをしていこうとする皆さんのお手伝いがしたいです」とその見据える先は、子どもの笑顔で一杯となった町の姿のようです。これからは「はっぴー子育て応援団」から目が離せません。



注1)病気や障害を抱えた子どものきょうだいを「きょうだい児」と呼びます。

ボラ協かわら版

Collage of photos showing various volunteer activities and a URL: http://www.shakyo-miura.com/cgi-bin/blog/data/thumbnaill/120001.jpg

三浦市地域婦人団体連絡協議会の活動が赤十字ボランティア写真展パンフレットに掲載!

Advertisement for the Red Cross Volunteer Photo Exhibition Pamphlet, featuring photos of volunteers and text about the exhibition.

三浦市地域婦人団体連絡協議会の活動が日赤神奈川支部による赤十字ボランティア写真展「365日のねがい」の広報パンフレットに掲載されました。

の活動は、最も支援を必要とする人々に手を差し伸べるため、災害や疾病、保健衛生など日頃から必要とされる場所にも広がりました。「人間のいのちと健康、尊厳を守る。」この赤十字の思いに共感し、利益を求めず活動するのが、赤十字ボランティアです。

市民活動助成事業の実績 三浦市ボランティアセンターからのお知らせです。去る4月28日、三浦市民生活向上会議ボランティア活動促進部会に組織されたボランティア・市民活動助成事業審査会において、つくしクラブ(革工芸教室とお楽しみ会)に10万2000円の助成を決定いたしました。

編集後記 広報部会の紹介。順不同 佐藤和子 水野節子 昼夜で寒暖の差が激しく、体調の維持が難しい今日この頃ですが、季節は確実に「夏」に向かっています。

短 信 取組む、さあ、いよいよ夏休みです。 一歩進め、地域で同じ思いを以て月曜に...

第1部 全代会 第2部 分科会 「一人ひとりの活動の展開」 佐藤和子さんより、去る二月二十一日、神奈川県社会福祉会館で開催された「ボランティア実践交流会」の概要に...



事前説明会 全視協女性部会第18回全国大会協力ボランティア 平成26年5月18日(日) ボラ協の役員、佐藤和子さんより、去る二月二十一日、神奈川県社会福祉会館で開催された「ボランティア実践交流会」の概要に...